

かつてのシティーボーイの目から見た地方のある一面だ。

引用文献

- 福井県安全環境部自然環境課編, 2016. 改訂版福井県の絶滅のおそれのある野生動植物種. 536 pp. 福井県安全環境部自然環境課.
- 福井新聞社編, 2015. 辞令! コウノトリ支局長を命ず. 里山に暮らした新聞記者の挑戦. 379 pp. 福井新聞社.
- 保科英人, 2009. 新聞報道から見た政党政治家杉田定一. 日本海地域の自然と環境, (16): 73-200.
- 保科英人, 2015. 北陸新幹線建設に伴う敦賀市中池見湿原の環境事後調査検討委員会について. Pterobosca, (20B): 48-50.
- 保科英人・長谷川巖・廣田美沙・廣部まどか, 2011. 福井県におけるコウノトリ放鳥計画に関する一考察. 日本海地域の自然と環境, (18): 35-52.
- 保科英人・魚見陽香・寺嶋美乃・山田千恵, 2007. 敦賀市中池見湿原に生息する水生昆虫類の現状. 日本海地域の自然と環境, (14): 1-16.

- 永幡嘉之, 2016. マルコガタノゲンゴロウをとりまく諸問題. 昆虫と自然, 51 (7): 9-14.
- 日本新聞協会編, 1956. 地方別日本新聞史. 538 pp. 日本新聞協会.
- 西原昇吾, 2016. 水生昆虫の危機的な生息状況と実践的な保全. 昆虫と自然, 51 (7): 2-4.
- 西原昇吾・梅村信哉・保科英人, 2015. 福井県におけるマルコゲシゲンゴロウの記録. さやばねニューシリーズ, (20): 50-51.
- 渡部晃平, 2015. 福井県における希少水生甲虫2種の記録. さやばねニューシリーズ, (20): 50.

(2016年6月13日受領, 2016年7月7日受理)

※編集委員会注

本原稿の受理後に下記報告が出版された。

保科英人, 2016. 新コウノトリ害鳥論. 自然保護, (533): 20-21.

【短報】台湾アトボシアオゴミムシ幼虫の採集記録と生態等について

筆者は台湾アトボシアオゴミムシ *Chlaenius bimaculatus lynx* Chaudoir, 1856 の幼虫を採集し, 成虫を羽化させたので若干の生態観察と合わせて報告する。

1♀ 幼虫 (図1), 沖縄県与那国町宇良部岳 (標高 180m), 16. V. 2016.

宇良部岳の登山道沿いをビーティングしていたところ, 地上 1.5 m ほどの植物上から落下したものである。採集時は終齢であったが腹部は短く空腹状態と思われる。旅行中だったため数センチ角のプラスチック容器に入れて, シャクガ科と思われる鱗翅目の幼虫を与えた。採集されたゴミムシ幼虫は, 自分と同等かそれ以上の大きさの鱗翅目幼虫を1日おきくらいに3頭食べ, 体長 15 mm ほどに成長した。5月21日に帰宅して, 水はけの良い黒玉土等を入れた小型の水槽に放すと翌22日には土中に潜っていた。地表には幼虫が掘った穴が開いていたが再び出てくることはなく, そのままの状態を室内に置いたところ6月4日に羽化脱出した成虫を確認した (図2)。成虫は幼虫の開けた穴から脱出したと思われ, 時々その穴に体をもぐりこませる行動をとっていた。

成虫も鱗翅目の幼虫を捕食すると思われたが, すぐに手に入らなかったためミミズ, ナメクジを与えたがあまり積極的に捕食しなかった。6月5日にヤブキリの一種 *Tettigonia* sp. の幼虫を弱らせて与えたところさかんに攻撃し



図1. 幼虫 (5月20日)。



図2. 羽化した成虫 (6月4日)。

て, 6日間で3頭捕食した。さらに6月10日にシャクガ科と思われる鱗翅目の幼虫を与えると, 翌日には捕食されていた。6月12日には上翅の硬化が確認できたので標本にした。

(須田 亨 372-0006 伊勢崎市太田町 770-4)